

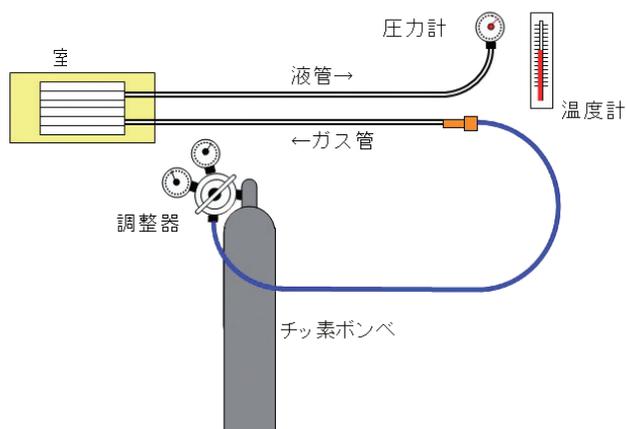
耳よりウンチク学

配管気密テストの方法

冷媒配管の3原則（乾燥・清浄・気密）のうち、気密（配管からの漏洩の有無）を確認するために行います。チェック作業が複雑にならないよう、配管1系統ごとに行います。

- ①配管の気密テストにはチッ素ガスを用いますが、危険防止のため、必ずチッ素調整器（5MPa以上対応）を使用して、2段階に分けて徐々に加圧します。
- ②調整器のハンドルをゆっくり開き、0.3~0.5MPaまで加圧し、しばらく様子を見ます。
- ③圧力の低下がなければ、更に1.5MPaまでゆっくりと加圧し、再度様子を見ます。もし、大きな漏れがあれば、この時点までで判ります。
- ④最後に機器メーカー指定の設計圧力まで加圧し、圧力値と周囲温度を記録します。
- ⑤加圧状態で1日以上放置し、圧力の低下がなければ漏れがないと判断できます。なお、温度が1℃変わると圧力は0.01MPa変化しますので、加圧時に記録しておいた温度と比較して補正することを忘れてはいけません。

〈配管のみの気密テスト（マルチ等）〉



〈閉鎖弁に接続する気密テスト（ペア等）〉

